

大島商船高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	芸術(美術)		
科目基礎情報							
科目番号	0002		科目区分	一般 / 必修			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	商船学科		対象学年	1			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材	B 4 スケッチブック 筆記用具 (描画用具・鉛筆・ハイユニ3 Bなど)						
担当教員	島崎 こずえ						
到達目標							
感じとったことを自分の考えを基に創造的に表現が出来ること デッサン構成、意図に応じた多様な表現方法を工夫し、作ることの楽しさや喜びを体験することを目標とする							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1		じっくり取り組んだ作品を期日までに提出できる	作品を提出できる	作品を提出できない			
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	表現形式の選択と創造的な表現を養成する中で創造性や発想力、独創性の強化を図る						
授業の進め方・方法	造形表現の基礎となるデッサンについては形態や空間などの的確な表現について理解しスケッチブックに描きます。風景画については戸外に出て身近な風景の美しさに感動し遠近法など取り入れスケッチします。ロゴデザインは自分のロゴを制作します。視覚的な伝達効果の理解を深めアイデアを考え計画して制作します。自画像はただ写実的な表現にとどまらず自分の内面をみつめて制作します。自画像の発展的取り組みとして自分自身をテーマにした心象風景を描きます。						
注意点	技術面だけでなく情熱や伝えたいことがしっかり表現されている作品独創性豊かな作品 技術面の上手下手でなくまじめにじっくり取り組んでいることが伝わる作品を評価します。						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	美術のオリエンテーション イメージする力				
		2週	鉛筆デッサン	鉛筆でグラデーションを表現できる正立方体を描くことができる			
		3週	鉛筆デッサン	円柱を描くことができる 実物のピンを見て透明感がだせる			
		4週	鉛筆デッサン	球を描くことができる			
		5週	屋外で風景画を描く	構図のとり方、遠近法について理解できる			
		6週	屋外で風景画を描く	スケッチして風景描写ができる			
		7週	屋外で風景画を描く	スケッチして風景描写ができる 淡彩で着彩する			
		8週	ロゴデザイン	シンプルかつ自分らしいデザインを考えることができる			
	2ndQ	9週	ロゴデザイン	考えたデザインに自分らしい配色を考えて色画用紙を カッティングして制作できる			
		10週	ロゴデザイン	考えたデザインに自分らしい配色を考えて色画用紙を カッティングして制作できる			
		11週	鉛筆画の練習 人物画について	人物画を描ける			
		12週	自画像	鏡に映った自分の顔を描ける			
		13週	自画像	鏡に映った自分の顔を描ける			
		14週	自分自身をテーマにした心象風景を描こう	自分自身をテーマにした心象風景を描ける			
		15週	自分自身をテーマにした心象風景を描こう	自分自身をテーマにした心象風景を描ける			
		16週	完成した作品をプレゼンテーション鑑賞	作品に対してプレゼンテーションができる、他人の作品が鑑賞できる			
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	50	0	50	100
基礎的能力	0	0	0	50	0	50	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0